

倫理 第22回「近現代日本思想史①：幕末～明治初期」

○今回のポイント

I. 西洋文明との接触

1. 西洋文明との接触

- ・ 16世紀～：日本における西洋文明との接触 →鉄砲伝来&キリスト教
- ・ 19世紀～：西洋との本格的な交流の開始 →明治以降

2. 蘭学の摂取とその影響

幕府の対外政策→西洋との接触の制限→オランダ商館の影響

- ・ ①]…江戸時代、長崎のオランダ商館を窓口として伝えられる西洋の学問
→ex.蘭学医の活躍…前野良沢&杉田玄白『ターヘル=アナトミア』→『解体新書』
- ・ ②]…封建体制の矛盾と腐敗を批判。シーボルトに学び、蛮社(尚齒会)を設立。
『戊戌夢物語』で鎖国政策を非難したため、蛮社の獄で弾圧された。
- ・ ③]…田原藩(愛知)の家老で産業教育を育成。人々の困窮を救おうと努力し、高野長英と尚齒会を結成。外国船打ち払いの無謀さを説く『慎機論』を著したため、蛮社の獄で弾圧され自殺。

3. 洋学者の思想

④]…蘭学をふくめた西洋の文化・科学技術全般にかんする知識

↓

日本の近代化の原動力

- ・ ⑤]…ペリー来航(1853)頃、攘夷論から開国論へ転向。西洋文明の明暗両面を洞察し、新しい日本を模索した。
 - ・ ⑥]…東洋の道徳(和魂)+西洋の科学技術(洋才)
↑
「東洋の道徳・西洋の芸術、精粗もらさず、表裏兼該し」
- アヘン戦争による中国敗北の衝撃→西洋の科学技術の積極的な取り入れ。
- ・ ⑦]…松下村塾。
 - ⑧]…藩ごとに分裂した幕藩体制の枠をこえて、天下万民の君主である天皇にすべての民衆が結集し、「誠」をもって「忠」を尽くすという主張

II. 啓蒙思想と民権論

1. 西洋文明の衝撃と日本

明治維新→近代国家体制整備による日本の独立→富国強兵・文明開化

⑨]…1873(明治6年)に森有礼の発議により結成された啓蒙思想団体。西洋近代の思想・文化を紹介し、国民の啓蒙に努めた。

<u>⑩</u>]	文部大臣。ピラミッド型国家主義的教育体制を確立。一夫一婦制を主張。
福沢諭吉	天賦人權論・独立自尊・実学を説く。後、官民調和・富国強兵・アジア蔑視。
中村正直	翻訳書で啓蒙を図る。J.S.ミル『自由之理』、スマイルズ『西国立志篇』など。
<u>⑪</u>]	哲学用語を考案。哲学・主観・客観・理性・悟性・現象・意識など。
津田真道	刑法をはじめ各種立法に貢献。コントの実証主義、唯物論的。
加藤弘之	当初は人權論を唱えたが転向。国家の利益を優先する国権論を展開する。

2. 学問のすゝめ [12]

(1) 封建的身分秩序に対する批判…下級武士のみじめさ 封建的特権に対する怨恨

↓
→「門閥制度は親の敵でござる」

(2) [13] …人間は生まれながらに平等の権利を持つという思想。

↓
→「天は人の上に人を造らず 人の下に人を造らず」

↓
→では何故身分差が生じるの？→学問！ しなければ低賃金肉体労働者

(3) [14] の精神…人間の尊厳の自覚。他人や政府に依存せず、みずから判断し行動する、
自主独立の生活を営もうとすること。実学の学問に励むと身につく。

↓
→・西洋から学ぶのは「有形において数理学、無形において独立心」

→・「一身独立して一国独立す」

(4) 晩年の思想

a. [15] …国家・政府の権力と民衆の権利の調和を図ろうとする考え。
日本の独立を第一とした福沢は自由民権運動を「馱民権」と呼んで、政府の富国強兵策を支持した。

b. [16] …近代的な改革の進まないアジア諸国との連帯から抜け出し、西欧諸国の仲間入りをする脱亜入欧を唱えた。

3. 東洋のルソー [17]

明治政府（公議世論→藩閥政治） → 自由民権運動の展開

(1) 自由民権運動の理論的指導者

・ルソーの『社会契約論』を翻訳して『民約訳解』として出版。フランスの急進的な民主主義（人民主権・直接民主制）の紹介に努める。

(2) 民主国家の成立は「進化の理」

民権 { [18] …為政者が上から人民に恵む }
 { [19] …人民自らの手で獲得した } } 恩賜的民権を恢復的民権に育てる

(3) [20]

わが日本、古より今に至るまで哲学なし。そもそも国に哲学がないのは、あたかも床の間に掛物がないようなものであり、その国の品位が劣ることは免れない……哲学無き国民は何事をしていても深い意味はなく、浅薄さを免れない。自分自身で造った哲学がなく、政治には主義がなく、政党の争いもその場だけで継続性がない、その原因は実にここにあるのだ。

Cf. 民権思想におけるフランス系・イギリス系

a. フランス系…急進的。中江兆民、植木枝盛など

[21] …主権在民・天賦人權・抵抗権を主張。「そもそも国とは人民の集まるところのものにして、決して政府によってできたものでもなく、君によって立ったものでもない、国はまったく人民によってできたものじゃ」

b. イギリス系…穏健的。明六社など。

→国家の独立・繁栄が重視。官民調和。